

質問9

外国につながるのある高校生の支援を充実させるために必要なこと。（問8でその他を選択された方のご記入欄）

個人が特定できないように、一部加筆・修正しています。

■日本の制度、政策

質問9への視聴者のご記述	所在地	年齢層	在職中のご職業
質問8に記載の事項に加え、都道府県教育委員会による外国につながるのある高校生への支援指針づくりと支援体制の充実、高校入学卒の拡大と進学情報の周知。市区町村教育委員会による日本語指導体制や進路指導、学習や生活面での相談、サポートの充実。就学年齢の子どもへの就学奨励。特に多くの外国籍の子どもが暮らす東京都での底上げ。	東京	50才代	国・自治体関係者
現場にノウハウを伝えていく支援も大事ですし、なにより国家レベルでこうした支援活動を支えられる制度の確立を望みます。政治家にその意識がなければ、その必要性を伝えていかなければならないのですね。	長野	40才代	教育関係者
政府が責任を持って支援をするべきと考えます。人権を担保し教育しなければ日本にとっても不幸な事になるでしょう。	大阪	60才代	国・自治体関係者
恐れながら申し上げます。政府が本気になって、現実を見据えた政策を打ち出さない限り、大きな変化は起きないと推察しております。なぜなら、本日拝聴した状況と私がかつて大阪府の公立中学校で常勤・非常勤で英語を教えながら帰国子女（中国残留孤児の孫の世代）や在日朝鮮・韓国人へのボランティア対応とさほど変わっていないからです。それは、もう、四半世紀前のことですが、日本人の一員として、日本の感覚のズレと教育の重要性の軽視が現状を生み出していると考えられます。ボランティアに頼ってなんとかしようとする政府の姿勢は変わっていないようです。	兵庫	50才代	教育関係者
質問8の回答に複数回答できなかったのものでその他としたが、まだまだ制度もしくみも、理解も不十分であると感じている。 日本人か外国につながるかではなく、支援を必要としている子どもに必要な支援を行うことが求められている。大阪での「子どもの底上げ」の考え方を日本中で行われることが大事だと思う。	神奈川	60才代	その他
質問8に記載の支援策すべてが必要だと思われませんが、外国につながるのある高校生を含めた家庭、コミュニティ、そして在日外国人全般にたいしてライフキャリア教育支援に向け、先ず国が本腰をあげて取り組むことです。	神奈川	60才代	教育関係者
他国の移民政策と同じように、国の政策として日本語の習得は無料で行う。もしくは一定以上の日本国内での居住に関わるビザ発給時に、一定以上の日本語学習受講の証明書添付などを義務付ける。技能実習生の緩和に伴い、今後今よりさらに困った状況に陥ると考えられる。子どもの5年と大人の5年は全く違う。	東京	50才代	その他
在留資格を取得しづらい日本の入管庁のシステムにも大きな問題があると思います。また、そのような差別的だったり、非人道的な日本の現状を広く正しく知る事も大切なことだと思います。それには、学校教育だけでなく、ひろく社会的な教育や、報道、様々な活動も大切だと考えます。	神奈川	30才代	NPOなど市民団体
学習言語未習得生徒の教育課程変更	東京	50才代	主婦
質問8に記載事項のすべてを総合的にディレクションできる人材もしくは組織	愛知	40才代	NPOなど市民団体

■教育現場、社会の理解

教育コミュニティの創造にあると思います。外国につながる子どもの教育には日本側が中心となり支援をして来ておりますが、保護者が不在もしくは保護者を非協力的だと決めつけ、教育コミュニティの一員として考えない支援者をたくさん見てきました。保護者の理解、そして子どもの理解、その次に学校や関係者の理解を得ることが必要だと思います。	東京	30才代	教育関係者
大阪は支援が他県より進んでいるとはいえ、支援から漏れた生徒に対しては全く考えられていません。私は支援から漏れた生徒の日本語指導し続けていますが、現場の教員の理解が得られず、「日本人生徒の方が大変なんだ」と言われたことも少なくないです。	大阪	40才代	教育関係者
高校からでなく 幼保小中高大での理解と行動が必要だと思いました。	大阪	60才代	教育関係者
質問8に記載の事項のすべてが必要であると思います。日本社会が抱える課題として、すべての人が課題を理解し、協力する事が必要です。	埼玉	50才代	企業関係者
質問8に記載の事項の全てが必要ですが、現実的に考えた時、 今、「教育現場での理解と行動」が進むことでその他の状況が改善され進んでいくことが期待できるように思います。	神奈川	50才代	教育関係者

前回のアンケートには、地域や社会、企業の理解と行動を選択いたしました。すべてのセッションと交流会を経て、教育委員会の協力の下、学校現場と地域社会と企業(就職)・大学(進学)とのネットワークと人と人の交流が大切だと考えます。	神奈川	50才代	学生
---	-----	------	----

■海外事例、JICA リソース活用

質問8に記載の事項のすべてが必要だと思えますが、国際協力機構のリソースを活かせないでしょうか。重要な働きをする各機関を繋ぐ役割として、地域のJICA国際協力推進員を活用してほしいです。	京都	30才代	国・自治体関係者
質問8に記載の事項のすべて、加えて先進諸国の助言および研究分析。	兵庫	30才代	教育関係者

■単一回答は馴染まない。すべてが必要。

設問8のすべての項目が必要だと思えます。それを支えるのものとして「寛容の心、包摂の心」にマークしました。(1つしか回答できなかったの)	神奈川	50才代	教育関係者
回答は複数でできないのでその他にしましたが、あげられている項目すべて必要と思えます。	神奈川	60才代	その他
質問8に記載の事項の全てが必要と思えます。	埼玉	70才代以上	NPOなど市民団体
こういう設問は、普通複数回答でも構わないものではないでしょうか。	神奈川	50才代	NPOなど市民団体
一つだけを選ばせませんでした。	千葉	50才代	教育関係者
すべて	大阪	30才代	NPOなど市民団体
記載されたすべての項目と思えます。	東京	50才代	企業関係者
上記の選択肢から一つを選ぶことはできません。どれも必要なことだと思えます。	神奈川	50才代	NPOなど市民団体
どれか選べるものではなく、このあげられているすべてが必要だと思えます。	東京	40才代	企業関係者

問12

ご感想、ご質問、ご要望

■桐谷様

神奈川県教育長さんがご自身の言葉で、県の施策についてお話されているのがとても印象的でした。散在地域で子どもの支援に携わっていますが、自治体間の格差が非常に激しい分野だと思います。先進地の取組が全国に広がるよう、文部科学省等の施策が充実されることを期待します。榎井さんと高橋さんのお話も、長年のご経験や取組に基づくお話で、とてもよかったです。ぜひまた日本財団さんでこのような企画をお願いいたします。本日はありがとうございました！	山口	30才代	その他
神奈川県の教員です。外国につながる生徒について教育長のお話を聞いたことは非常に有意義でした。神奈川県は支援が進んでいると思われていますが、現場では在学習の支援、高校の出口保証の部分については、多くの課題があると感じています。どのように子どもたちを育てていくのかについて、本日の講演で多くのヒントをいただくことが出来ました。このような機会をいただきましたこと、感謝いたします。	神奈川	30才代	教育関係者
神奈川県教育長のお話はなかなか聞けませんので、よかったです。企業もぜひがんばっていただきたいと思えます。	神奈川	60才代	教育関係者
桐谷教育長が仰った様々なセクターが連携して取り組むということ、その実現のためにも、ぜひ学校現場、そして教育委員会が外の世界への扉を大きく開いていけるような環境ができると良いと思いました。教員が学校以外の世界を知ることはとても重要であるように思います。	神奈川	30才代	自営業
桐谷教育長のお話とてもわかりやすくよかったです。ぜひ全ての都道府県市町村の教育委員会の方にお話していただき理解を進めていただきたいです。	大阪	50才代	教育関係者
NPOで外国につながる子どもの支援をしています。桐谷教育長のお話多文化共生教育の先進地域としての誇りを感じました。有意義な時間でした。みなさま、ありがとうございました。	大阪	60才代	NPOなど市民団体
県の教育委員会が対応してくださるとこの問題の解決が大変に進むと思えます。わたしは愛知県のNPOの代表ですが、県との協力をしたいと思っています。県の予算が付けば何よりですが、付かなくても交流会だけでも初めて行く必要があると思えます。神奈川県との取り組みは素晴らしいと思えました。ありがとうございました。	愛知	60才代	NPOなど市民団体

私は神奈川県民ですが、神奈川県教育長のお話は良かったです。教育委員会がこんなに考えてくれているのだと知りました。人材育成については外国ルーツの若者が通訳者として活躍できないかなと思っていますが、日本の小中で教育を受けた子どもたちは母語の力があまりなくて家庭でだけ話す言葉しか出てこなくなってしまうようで、もったいないような気がします。これから日本で生活していくのなら仕方がないかもしれませんが、彼らの強みとして両方の言葉が話せるように育ってくれるといいと思います。	神奈川	60才代	自営業
NPOで外国につながる子どもの支援をしています。兵頭社長のお話しでは、さすが日本をリードする国際企業であると感心しながら聞いておりました。日本の企業の多様性推進の先頭にたっただけらと思います。有意義な時間でした。みなさま、ありがとうございました。	大阪	60才代	NPOなど市民団体
企業の方々が外国につながる子どもたちに対して意識を向けられていることが当事者の子どもたちに伝わると彼ら彼女らの自己肯定感に繋がると思いました。	神奈川	20才代	国・自治体関係者
住友商事の社会貢献の活動について初めて知り、教育活動の担い手は学校教育関係者だけではないと、認識を新たにしました。 この春から北海道で日本語支援の活動に参加させてもらっています。Zoomのおかげでフォーラムに参加することができ、他府県の様子がわかり、今後の課題が見えてくるとも貴重な学びとなりました。どうもありがとうございました。	北海道	60才代	教育関係者

■榎井様、高橋様

大阪の「しんどい子」への教員の眼差しに感動しました。大阪でのアイデンティティ確立を目指すカリキュラム、感動しました。	千葉	70才代以上	NPOなど市民団体
榎井先生の日本語と母語の重要性というお話についてもう少しお聞きしたいです。	大阪	50才代	教育関係者
大阪、神奈川などの先駆的な取り組みを知ることができて大変良かったと思います。	東京	70才代以上	教育関係者
大阪と神奈川のお二方のプレゼンとトークセッションは、非常に素晴らしかったです。内容も対症的な面があり、差異が見出され、聴き応えがありました。感謝です。	兵庫	50才代	教育関係者
神奈川県と大阪府との事例を軸に、支援団体が教育委員会や大学との連携・協力関係を構築するための戦略について、有用なご助言とヒントをいただくことができました。ありがとうございました。	北海道	70才代以上	その他
神奈川県や大阪の取り組みの情報が知れて良かったです。	茨城	60才代	企業関係者
先行事例や現状の取り組みとその担い手についての情報の共有、ならびに参考文献の紹介があったので、今後自分が何らかの形で活動する際に是非役立てたいと思った。	千葉	40才代	主婦
多文化ユースプロジェクトや経済同友会のお話、興味深かったです。高大の連携にも触れていらっしかったです。他にもいろいろな連携の例をお聞きしたいと思います。民間との連携、例えば放課後デイサービスのような団体や、塾との連携など、YSCグローバルサービスは存じ上げていますが、そのような活動があったらお聞きしたいと思います。	埼玉	50才代	教育関係者
NPOで外国につながる子どもの支援をしています。榎井さん、高橋さんのお話も先進的な神奈川や大阪の事例も紹介しながら、そこまで進んでいない地域にも参考になるお話しが聞けたともいます。有意義な時間でした。みなさま、ありがとうございました。	大阪	60才代	NPOなど市民団体

■全般

文科省の考えも聞かせていただきたい	岡山	60才代	教育関係者
地域の特性を生かし、アプローチの仕方、方向性を工夫すれば多文化共生の分野でダイナミックな社会の改善ができると思いました。外国人児童・生徒の困難を解決するための施策が、すべての児童・生徒のためにもなり、のびやかで豊かな社会の実現に近づくためのカギだと思いました。予定の関係で前半しか聞くことができず非常に残念でした。オンデマンド配信をお待ちしています。ありがとうございました。	京都	30才代	国・自治体関係者
ご盛会、誠にありがとうございます。榎井先生のお話が伺えてとても嬉しかったです。桐谷教育長のお言葉は胸に響きました。兵頭さまのご発表から企業でも人材育成に取り組んでいらっしゃることを聞き、すばらしいと思います。最後になりましたが、本日は貴重な機会をくださいましてありがとうございました。	神奈川	50才代	学生
貴重なフォーラムを開催していただきましてありがとうございます。昨年に引き続き参加いたしましたが、今年は質の高い内容に加えて、交流会もあり、充実した時間を過ごしました。誠にありがとうございます。フォーラムの録画視聴を楽しみにしております。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。			

本フォーラムに参加出来、良かったです。今後の教育サポート活動に、大変参考になりました。行政・民間の更なる協力で、現状が少しでも改善される様に期待します。有難うございました。	兵庫	70才代以上	その他
本日はありがとうございました。大学在籍中に多文化共生について研究しておりました。現在は企業にて不動産業務に従事しておりますが、ボランティアでも外国籍の子供達やその両親たちへの支援活動など何かできないか考えております。まだ実際の行動に移すことまで行けてないですが、将来的にも何か貢献したいと考えておましてそのきっかけとして本フォーラムのお話は非常に参考になりました。またこういう機会がありましたら参加したいと考えております。ありがとうございました。	大阪	30才代	企業関係者
実際現在公立小学校で補助活動をしていますが、海外ルーツの児童を想定しないで教員免許を取った先生が大半なので、日常会話がわかるからと、早口でやさしくない日本語で授業をすることをよく見かけるので、彼らが進級したときに、授業にほぼついていけなくなるのではないかと心配になることが多くて、今回のシンポジウムを見させていただきました。	大阪	50才代	教育関係者
取り組みの比較的進んでいると言われる神奈川、大阪の紹介は良かった。それにも増して行政側が積極的に協働しようとしている点に感銘を受けた。また、企業側も多様な人材を探そうとしている意識が伝わり今後の地域の支援に大きな希望が見えた気がした。頑張れ若者、頑張れ日本の企業！	東京	70才代以上	NPOなど市民団体
神奈川と大阪の取り組みを聴き、その先見性と規模の大きさに驚きました。学習支援、進学支援といっても、その時だけのものがほとんどです。それもままならない地方の者として、10年、20年先までを見据えた支援ができる両自治体をたいへん羨ましく思います。何か出来ることがないか、よく考えてみようと思いました。	栃木	40才代	教育関係者
神奈川の現状と大阪を比べながら理解することができた。支援だけでなく、多様性を活かすためにも、外国にルーツのある方のネイティブカルチャー、言語も大切にしながら協働できる学びにつなげたい。では、具体的にどうするのか？そんなお話も聞きたい。それには、受け入れる高校が、翠嵐など上位校にも必要だろう。そんな先を見た取り組みの予定も聞きたい。	神奈川	50才代	教育関係者
神奈川県歴史的背景が具体的にわかり、その蓄積の上に現在の支援が実現していることが理解できました。大阪の特に母語の支援はとても貴重な取り組みだと思いました。この春から北海道で日本語支援の活動に参加させてもらっています。Zoomのおかげでフォーラムに参加することができ、他府県の状況がわかり、今後の課題が見えてくるとても貴重な学びとなりました。どうもありがとうございました。	北海道	60才代	教育関係者
本日は生きた実践事例を知る貴重な機会をありがとうございました。地域の実態にもよるかとは思いますが、外国につながるの生徒もそうでない生徒もすべての子どもたちの確かな教育を受ける権利や自由な進路選択の可能性が守られる社会になるといいです。	栃木	50才代	教育関係者
(学校)現場については、「先生や特定の支援者方々 対「外国につながるの生徒」の関係とともに、周りの日本人の子供たち、彼・彼女たち(違う或いは同等な次元で経済状況・家庭環境に規定されがち、影響される)が重要な役割を果たすと思います。時間をかけて支援の輪や理解の流れが広がることも期待できますが、将来にわたる潜在的な支援者の一人として彼・彼女らも若いうちから無理なく変容していける教育現場、家庭での支援も大切だと感じました。	東京	40才代	自営業
ガイダンスの実施や入試の配慮があっても、高校入学後の支援がなければ高校での学習を継続させるのは困難です。大阪の枠校の取組や先駆的な高校での実践を広く共有しながら、榎井先生のお話にあったエスニシティの承認の経験ができるよう、特別の教育課程による日本語指導の枠を越えた教育内容が求められているように感じます。	大阪	40才代	教育関係者
このようなテーマでの企画は、今後の活動を考えるためにたいへん有意義なものだと思います。まだまだ理解されていないことや、わからないことが多いので、ぜひ、継続して開催していただきたいと思います。	神奈川	50才代	教育関係者
大阪の高校での母語(継承語)教育についての取り組み、詳しくは知らなかったのですが、ぜひ参考にさせていただきます。彼らの高校での母語の学びが大学でもつながるような仕組みがあるといいのですね。また、大学入試制度についても工夫が必要だとのことはまったくその通りだと思います。その点で高大連携を進めていくことも大事ですね。貴重なお話をありがとうございました。	長野	40才代	教育関係者
外国につながるの子どもたちの教育をどのように行い、彼らも共に活躍できる社会をどのように作っていけるかという視点は、これからのグローバル社会において非常に大切な課題であると思いました。ありがとうございました。	東京	40才代	教育関係者

外国籍子女の教育問題も、少しずつ改善されつつあるように思えた点良かったが、まだまだ足りない状況にあると思います。企業や一般人の立場から何ができるのか何を最も求められているのか、歩きながら考えるしかないのか、迷っている所です。	愛知	60才代	企業関係者
学びの多い大変貴重なセミナーでした。このような機会を頂いたことに感謝いたします。何か自分ができることはないかと考えていましたので、行動の手掛かりになる情報が頂けて嬉しく思います。ありがとうございました。	埼玉	50才代	企業関係者
関係者の方々から貴重なお話を聞く機会を設けて頂きありがとうございました。外国ルーツの子供への支援がこれからの日本社会に与える影響はかなり大きいと思います。各地域でできることを少しでも早く取り組むことが必要だと思いました。ありがとうございました。	山形	50才代	その他
企業や都道府県でのダイバーシティに向けての取り組みについて学ぶことができ大変勉強になりました。ありがとうございました。	広島	30才代	その他
多文化共生作り支援でリードしている神奈川と大阪の現場の話を聞いたことがとても勉強になりました。教育委員会の協力が不可欠であることもわかりました。地域との連携、企業、政府、大学や高等学校機関、他学校、地域住民等が横繋がりで支援することが必要だということもよく理解できました。外国に繋がる子供達の現地の日本人の学生との交流の場や活動を通して友情が生まれ友達ができるということが大切。またこれは外国につながる子供達だけでなく、日本語がネイティブの現地の学生への教育も不可欠であることも認識をして、活動の一部として行ってほしい。どんなに日本語を習っても、マジョリティの住民がマイノリティに偏見を持ち受け入れる姿勢をもっていないと、共生社会は作られません。そのためにも、行政も学校も企業も社会一般もまず、外国人、という言葉は極力使わないということが大切です。外国人のための政策ということ自体が間違った概念です。外国人と呼ばれる人の中には、永住権を持ち、日本で生まれ日本で育った子供達もいます。日本が故郷なのです。日本に幼い頃に来て母語もできてない子供達にとってもそうです。日本語ができなくても日本語が国語なのです。また帰国子女で日本に戻り日本語が不自由な子供達もいます。ですから、外国人に日本語を教えるのではなく、海外ルーツを持つ子供達にJSL (Japanese as a second language)といった形で教えるほうが適当だと思われます。外国人の方々には外国人と言われとても排他感を感じていることをご存知でしょうか？いつまでたっても蚊帳の外の人間であるというふうに感じています。日立財団さんはじめ、神奈川、大阪の活動家の方々から先頭切って実践していただけるとありがたいです。私はカナダ在住ですが、移民に外国人という呼び方は一歳しておりません。どうか良いところを受け入れて日本の共生社会政策をより良いものにしていてください。	海外	50才代	NPOなど市民団体
日本語ボランティアとして又非常勤講師として日本語教育に長年携わって退職し、今後も高齢ながら日本語教育に少しでもお役に立てればと外国籍の子供たちの日本での現状について学びたく参加しました。これからはいろいろなセミナーに参加して、日本語教育以外のサポートに生かしたいと思います。有難うございました。	大阪	70才代以上	主婦
今回のシンポジウムで、外国につながる子供たちが少しでも過ごしやすと思える日本を作るために若い世代である自分達がしっかり理解しないといけない課題だなと思いました。	千葉	10才代	学生
在留外国人支援を日常的に行っています。その中でも子どもの教育環境の充実が必須と考えています。神奈川や大阪の事例を地元の市の教育委員会に話して、理解していただこうと思います。しかし責任者の方が、外国人嫌いなのを以前から危惧しているところなので、外国人に理解があると思える埼玉県知事を通して、県の教育委員会に働きかけてみます。もし出来ましたら日立財団様の方から、全国に発信していただけると、可能性が生じてくると思います。フォーラムの最初の石塚様のお話は重みがあって胸に迫るものでした。どうぞよろしく御願いたします。	埼玉	70才代以上	NPOなど市民団体
日本にいる外国につながる子ども達の支援は行政だけではなく地域、NPOなどがもっと理解をもって活動を広めていくべきだと思います。	東京	70才代以上	自営業
神奈川大和市で国際化協会の活動に少しばかり参加しています。Me-netの活動、他地域の活動状況を知ることもでき大変参考にもなり力強くも感じましたが、まだまだ不十分だと感じます。将来にわたる日本社会、日本人がかかえる国家レベルで取り組まなければならない、大きな課題だと思います。	神奈川	70才代以上	その他
大阪府や神奈川県のように都道府県教育委員会と多文化共生部局が連携しない限り、充実した支援はありえないことを改めて実感しました。	長野	50才代	国・自治体関係者

私たちが「教えてやる」ではなく、彼らから「学ぶ」姿勢、相互理解の姿勢が大切だと改めて思いました。榎井先生の言われた「合理的配慮」は神奈川ではまだまだです。下からの意識改革が必要です。「母語保障」についても否定的な雰囲気を感じます。また、彼らの言語に関連した日本人向け外国語授業「中国語」「タガログ語」「韓国語」等の設置を各学校、教委が積極的に進めてほしいと思います。	東京	60才代	教育関係者
さっそく地域の教育委員会に出向いて私のできる支援がないか尋ねてみたいです。	島根	60才代	その他
帰国子女も含めた外国につながりを持つ「子どもたち」へのオンラインガイダンスの企画をkokokaに提示し主として京都の大学の教員、企業関係者、教育行政関係者、先輩・・・を「講師」に迎え大学生の協力のもとに「定例お話し会」を開催する。との「妄想」を持ちました。	滋賀	70才代以上	教育関係者
様々な取り組みについて、知ることができました。学習支援活動に関わっているので、支援活動に生かしていきたいと思います。	京都	40才代	教育関係者
有意義なご活動と、感謝申し上げます。将来的には弊会も協働・協賛の機会を得ることができるよう、一層精進いたします。	神奈川	60才代	その他
大変勉強になりました。 自分でもできることを考えたいと思います。	千葉	50才代	教育関係者

#### ■感謝

全体的に、充実した内容でした。特に、大阪と神奈川の取り組みが具体的にわかり、よかったです。	神奈川	60才代	その他
大変よい機会をいただきありがとうございました。	神奈川	60才代	その他
よい学びの機会をいただきありがとうございました。	神奈川	60才代	その他
貴重な機会でした。ありがとうございました。	東京	60才代	国・自治体関係者
非常に有意義なお話ばかりでした。ありがとう存じます。	神奈川	60才代	教育関係者
本日はありがとうございました。	神奈川	40才代	教育関係者

#### ■今後

本日、講演された、あるいは議論された内容を広く地域社会に発信し、課題の理解を得ていくことが改善の第一歩ではないかと思えます。	東京	60才代	企業関係者
長期的には実践・研究の成果を書籍などの形で公開してほしい。	兵庫	30才代	教育関係者
交流会にも参加しました。こちらも有意義なお話しが聞けました。このようなフォーラムは来年度も開いて下さることを期待しています。	大阪	60才代	NPOなど市民団体

#### ■フォーラム運営

教育長の方のお話をはじめスピーカーの方々の誠実なお話が聞けて感謝しています。全体の時間が長いので今回は仕方がないかと思いますが、交流の時間はあっという間に終わって中途半端でした。神奈川、大阪以外の地域、例えば島根県出雲市の様子など地域性のある話も聞きたいと思いました。高校生に焦点を当てた企画は珍しく今後の高校での日本語教育とも絡ませて特に諸所の連携について興味深く聞かせていただきました。ありがとうございました。	大阪	70才代以上	教育関係者
どちらかという総論が主体となっていました。より具体的な実施している支援内容をURL等で知らせて欲しかった。支援に取り組んでいるNPO法人、行政は同じ課題を抱えていると考えます。課題の内容を集積し、参照できる拠点作り(財政支援も含め)も必要と考えます。	滋賀	60才代	NPOなど市民団体
事前質問だけでなく、講演を聞いていて質問したいことがでてくる。チャットからでもいいので、質問ができるとよかったです。	神奈川	60才代	教育関係者
散在地域における取り組みにクローズアップしていただき良かったです。神奈川県や大阪府の事例はこれまでに学会やシンポジウム等で聞くことはありましたが、散在地域における日本語指導が必要な児童生徒の状況、不就学生徒(中学校、高校含む)の状況等について知りたかったです。また、保護者への支援、保護者を如何に子どもの学習活動に巻き込むか、そのような事例を聞きたかったです。この問題についてあまり知識や経験のない方にはとても有意義な会だったと思えますが、もう少し踏み込んだお話が聞けたらよかったです。このような感想を持っていますが、この内容でシンポジウムを開いていただき、より多くの方々に外国人児童生徒の現状について広めていただき、元外国人児童生徒として感謝しております。	東京	30才代	教育関係者
事前準備、本日の運営お疲れさまでした。個人的には多くの方の心に響くのは当事者の声だと考えます。トークセッションでご紹介されていた多文化ユースプロジェクトの方にご登壇頂き、自らの経験を自らの口で語って頂くとより良いフォーラムになるかなと思います。	神奈川	40才代	企業関係者
そろそろ単なる制度の紹介から、高校生たちの姿が伝わるようなフォーラム、切実な状況、苦労、奮闘と制度改革をつなげて伝えてほしいと思います。	東京	60才代	教育関係者

■交流会

最後のブレイクアウトルーム、非常に有意義でした。実際の現場をご存じの高校の先生方、公的機関で外国ルーツをもつ在住者支援を行う方、海外で移民政策に携わる方など、幅広い方の意見を聞くことができ、それ以前の講演内容と合わせて、非常に学びの多い時間でした。ありがとうございます。	福岡	40才代	企業関係者
zoomミーティングでは、30分という時間が短く感じました。母語支援やダブルリミテッドのことなどを聞くことができ、自籍校のこれからの支援（特別枠が3年から6年に拡大し、ダブルリミテッドの生徒への対応）のあり方へのヒントをいただきました。ありがとうございました。	神奈川	30才代	教育関係者
交流会に参加して、実際に海外ルーツのお子さんが授業についていくことや進学することで抱えている問題について聞くことができました。	大阪	50才代	教育関係者
交流会で参加者の方々とお話できてよかったです。ありがとうございました。	大阪	50才代	教育関係者
交流会に参加させていただき、ありがとうございました。途中で終わってしまったのもう少しお話ししたかったのですが、大変有意義な会でした。	海外	30才代	教育関係者
交流会は6名でしたが、色々な場所から様々な立場の方が参加されていて、もう少し時間があればと思いました。貴重な機会をありがとうございました。	東京	40才代	企業関係者
交流会の時間はもう少し長い（一時間くらい）と良いと思いました。	千葉	60才代	国・自治体関係者
司会を決めるまでに少し時間がかかったので、交流会の時間がもう少し長ければ良かったと思います。	神奈川	50才代	教育関係者

■その他

経済同友会様は、NPO団体とも交流会又は講演を受け付けておりますか？ (経済同友会のHPから直接ご相談いただくようご紹介しました。(日立財団))	神奈川	60才代	NPOなど市民団体
---	-----	------	-----------